



令和5年度 第1号
常磐野小学校 校長室だより
令和5年4月14日発行 文責 清川 秀一

晴れ渡る空のもと、4月10日に始業式・入学式を行い、令和5年度がスタートしました。今年度は104名の新しい1年生を迎えました。真新しいランドセルを背負い、喜びあふれた顔で登校してくる姿を見ると、こちらも嬉しくなります。

さて、学校も新しい気持ちでスタートするため、学校教育目標を一新し、「つながり、深まり、未来をつくる子」としました。「つながり」を大切にすること、つながったものに「深まり」を持たせること、そこから自分たちの「未来をつくる」力をつけていくことを目標とします。つながるのは、人、グループ、場所、知識、体験等で、学校生活において様々な学びや経験がつながることで、そこから深まりが生まれ、そして生きていく力になっていくと考えます。学校と家庭、そして地域も今まで以上につながっていきたいと願っています。

学校教育目標

つながり、深まり、未来をつくる子



常磐野小 学校スローガン

考動 ~すすんでしよう~
こうどう

ととの
整えよう

つた
伝えよう

う受け入
いれよう

また、新年度に児童がやる気をもってスタートできるよう、学校のスローガンを作ることにしました。教職員で何か良い言葉はないかと話し合い、6年生が昨年学年目標として使っていた「考動」という言葉になりました。文字通り考えて行動するということですが、「整えよう」「伝えよう」「受け入れよう」の3つの言葉を入れています。始業式ではこのスローガンを児童に伝え、何を考動していくのか、考えもらいました。例えば、整えることとして「身の回り」「体調」「気持ち」などを挙げ、自分たちの

学校生活の中で、様々なところで意識してもらえるようにしました。「考動」しうが子どもの合言葉になることで、児童の学校生活もよりよくできるようにしていきたいと思います。

保護者の皆様・地域の皆様には、今年度も1年間、本校にご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。